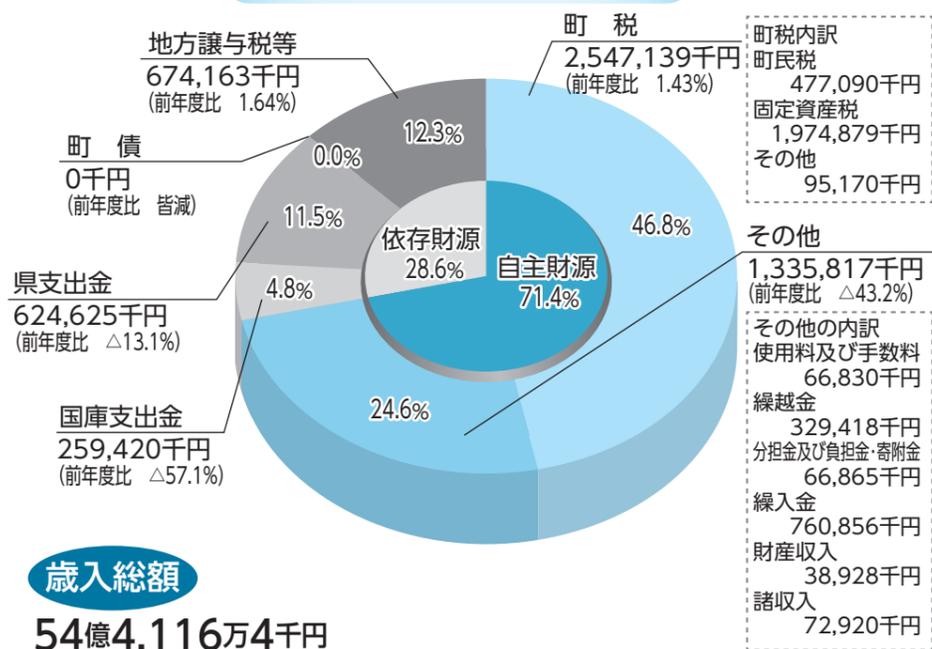


令和元年度 決算

一般会計歳入決算の状況



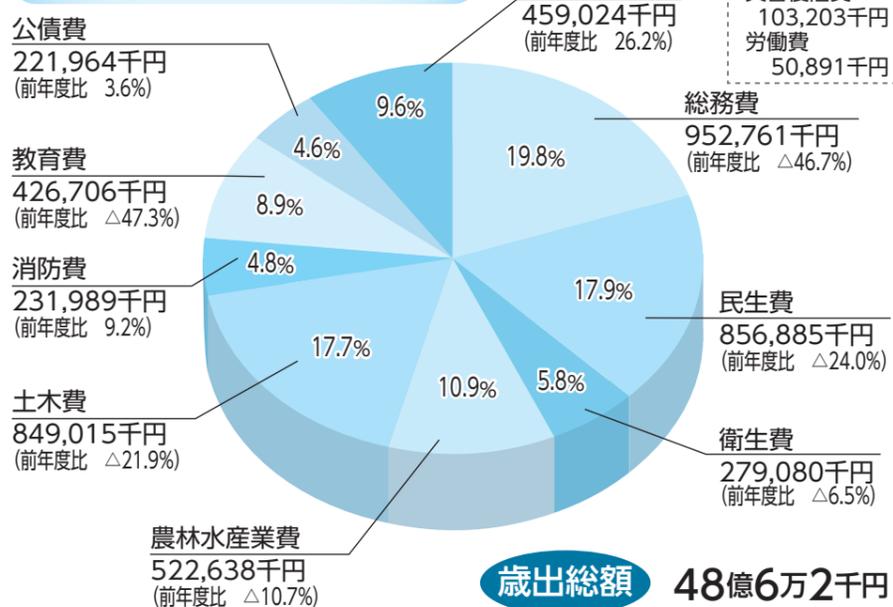
歳入総額

54億4,116万4千円

- 【歳入】 1年間のすべての収入
- 【町税】 町民の皆さんや企業が町に納めた税金
- 【国庫支出金】 特定の目的のために、国から交付されたお金
- 【県支出金】 特定の目的のために、県から交付されたお金
- 【地方譲与税】 国が徴収して町に配分されるお金
- 【町債】 国や銀行などからの借入金
- 【歳出】 1年間のすべての支出
- 【総務費】 町政全般の管理経費などに使われるお金
- 【民生費】 町民の皆さんの一定水準の生活と安定した社会生活を保障するのに必要なお金
- 【衛生費】 各種検診や予防接種、ごみ処理などに使われるお金
- 【農林水産業費】 農林水産業の振興に使われるお金
- 【土木費】 土木事業に使われるお金
- 【消防費】 消防事業に使われるお金
- 【教育費】 教育関係に使われるお金
- 【公債費】 借入金(町債)の返済に使われるお金
- 【議会費】 議会運営に使われるお金
- 【商工費】 商工業の振興に使われるお金
- 【災害復旧費】 災害によって生じた被害の復旧に使われるお金

※分類は地方財政状況調査の分類方法による

一般会計歳出決算の状況



歳出総額

48億6万2千円

令和元年度の町の決算が9月定例議会において承認されました。そのあらましについて「広野町財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づきお知らせします。

一般会計

令和元年度の歳入総額は、54億416万4千円となりました。歳出総額は、48億6万2千円となりました。歳入歳出差引額は、6億4110万2千円で、令和2年度へ繰り越した事業の財源2億3270万6千円を差し引いた実質収支額が4億839万6千円となり、このうち2億1千万円を財政調整基金に積み立て、残りを令和2年度に繰り越しました。

令和元年度の歳入決算額は、前年度69億9602万7千円に対して、15億5486万3千円(△22.2%)の減少となりました。歳入が減少した主な要因としては、復旧・復興事業の縮小に伴い、その財源となる震災復興特別交付税の減少および電源立地促進対策等交付金の減による国庫支出金の大幅な減額によるものです。

令和元年度の歳出決算額は、前年度64億8660万9千円に対して、16億8654万7千円(△26.0%)の減少となりました。歳出が減少した主な要因は、認定子ども園整備事業の完了およびふくしま森林再生事業等の完了等によるものです。

令和2年 第3回広野町議会定例会議案

議案第58号	広野町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例
議案第59号	広野町介護保険条例の一部を改正する条例
議案第60号	広野町医療環境向上基金条例を廃止する条例
議案第61号	財産の無償貸付けについて
議案第62号	令和元年度広野町一般会計歳入歳出決算認定について
議案第63号	令和元年度広野町国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第64号	令和元年度広野町土地開発事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第65号	令和元年度広野町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第66号	令和元年度広野町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について
議案第67号	令和元年度広野町介護保険特別会計歳入歳出決算認定について
議案第68号	令和元年度広野町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について
議案第69号	令和2年度広野町一般会計補正予算(第7号)
議案第70号	令和2年度広野町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)
議案第71号	令和2年度広野町土地開発事業特別会計補正予算(第3号)
議案第72号	令和2年度広野町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)
議案第73号	令和2年度広野町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)
議案第74号	令和2年度広野町介護保険特別会計補正予算(第2号)
議案第75号	令和2年度広野町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)
議案第76号	広野町教育委員会委員の任命に関する同意を求めることについて



道の駅整備事業に関する住民説明会

7月9日、広野町魅力化推進協議会を開催しました。こども園、小学校、中学校の教職員とPTA代表、地域住民代表等が出席し、広野町の教育の魅力化、活性化に向け協議を行い、「心をつなぐ絵手紙・お手紙コンクール」の事業に着手しました。

7月30日、8月17日、広野町通学路交通安全推進会議を開催いたしました。町関係各課、学校関係者、警察、国、県の道路管理者が出席し、保護者からのアンケート結果より抽出した通学路危険箇所について、現地に赴き、それぞれ専門的立場から具体的対応策について協議がなされ、今後、危険箇所の解消に取り組んでいきます。

8月4日、広野町学校等教職員特別支援教育学習会を開催しました。福島県立医科大学の臨床心理士2名を講師に招き、こども園・小学校・中学校および保健師等40名を対象に、子どもの発達段階に応じた特別支援教育の在り方、発達段階

教育委員会

とライフステージごとに適した特別支援教育の展開と子どもを取り巻く関係団体間の連携の重要性について指導いただきました。

8月21日、広野町人権教育総合推進会議を開催しました。こども園、小学校、中学校の教職員とPTA代表、広野町人権擁護委員等が出席し、児童生徒の人権教育推進について協議を行いました。事業計画を確認しました。

7月30日、市町村対抗福島県大会広野町実行委員会を開催しました。駅伝競走、軟式野球、ソフトボールの各大会にかかる事業計画の承認、監督およびコーチの選任を行いました。

令和2年度広野町ふるさと創生大学について、31名の受講者により開催しました。8月6日、広野町ふるさと創生大学入学式を行いました。第1回講座「福島第一原子力発電所の現状について」と題し、東京電力ホールディングス(株)福島復興本社 復興推進室 有坂 浩先生の講義を実施いたしました。9月3日、第2回講座「見上げてごらん ふるさと広野の星空を」と題して、SUZUKI 天体観測所 鈴木 靖先生の講義を実施いたしました。



ふるさと創生大学 第1回講座